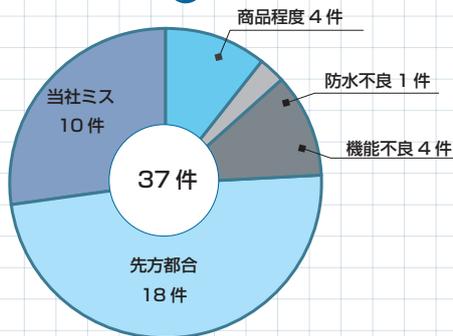


# リポートニュース

平成 29 年 11 月号 NO.186

このところの人手不足の深刻度は、定年後の再雇用を何回も更新続けた高齢者の補充が埋まらない点にあります。国内循環型リサイクルシステムの確立！といったスローガンをリサイクル業界の旗印にしておりますが、人が集まらずどうしようもならないから研修制度を利用して海外からの労働力を確保することにした、と話す解体事業者も増えはじめています。リノベートパーツの生産部門には全社員と同数のパート社員が働いています。これは国内循環型リサイクルを掲げる以上は、作業も国内労働力で賄うものと考えているからです。ムダを省き高品質で安価なパーツを提供することが当社の目指すところです。

## 10月のクレーム 集計報告



## 自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳
バンパー	1件	1/1,312	0.08% 割れ部分補修に不安
フード	1件	1/281	0.36% ヒンジ付けるネジが外れていて取付不可
フェンダー	1件	1/729	0.14% ライト周り、取付けると合わない
ドア・Rゲート	0件	0/207	0.0%
ライト	5件	5/1,148	0.43% テールの光量が弱い2件、点灯不良1件、ハイ、ローの切替不良1件、水漏1件
その他	1件		左サイドスカートにガリ傷があり
<b>計</b>	<b>9件</b>	<b>9/3,677</b>	<b>0.24%</b>

## 豆知識 カローラアクシオ・カローラフィールダー NZE160系 中期 (H27.4 ~ H29.10) のグリルグレードによる違い

スタンダード系: メッキ加飾+グレー塗装 写真下  
 W X B 専用: メッキ加飾+スモーク塗装 写真上  
 エンブレムのブルー色はハイブリットとガソリン仕様の違いによるものです。



## 豆知識 日産 ジュークニスモ YF15 Fバンパーの前期・後期の見分け方

グリルの形状変更に伴うバンパーの「受け」だけの変更です。見た目の外観の違いはありません。  
 前期 H25.2 ~ H26.7 受けが細い  
 後期 H26.7 ~ 受けが太い



## 豆知識 ダイハツ ミライース LA300S・310S系 後期型 Fメッキグリルの年式による違い

○ H25.8 ~ H29.5 G.X.Gf.Xf系  
 メッキタイプのグリル・・・写真 下 (マークはOEM車両の為、形は同一です)  
 ○ H27.4 ~ H29.5 XリミテッドSA、XfリミテッドSA系  
 ダークメッキタイプのグリル・・・写真 上



## 補修市場の活発な水性化への動き

トヨタは2025年までに内製化BP工場で使用している上塗り塗料を100%水性化する方針を明らかにしております。こうした動きは下請けBP工場にも波及、水性塗料に切り替えるケースが増えてきています。切り替えた直後のBP工場からは、従来の溶剤塗料と比べると「色が入らない」「乾かない」「時間がかかる」といった「手間の問題」が多く聞かれます。ディーラー系のBP工場では作業が慣れるまで入庫を制限するところまで出てきていますので、塗装代の値上げは時間の問題と捉えています。有機溶剤を使わない水性塗料は環境配慮・作業者の安全配慮の社会的観点から導入はやむをえないことですが、塗料メーカーの塗料改良も急がれています。

## アンケート調査のお願い

年に一度 お客様の声をお聞きするアンケート調査を実施しております。今年も10月よりアンケート調査が始まり1ヶ月が経過しました。現在34通の回答を頂いております。皆様の声をもとに新たな製品及びサービスを開発、無駄を削減し生産性を向上させ、お客さまのニーズにあった高品質で安価な商品を皆様へ提供したいと願っております。フロントよりアンケート調査の依頼がありましたらご協力の程よろしくお願い致します。

## ご存知ですか?

リノベートニュースに毎月掲載されている豆知識情報のバックナンバーは、ホームページ上の「リノベートパーツの豆知識」にまとめて掲載しております。前期・後期の確定、グレードによる部品の相違点などの調べに利用してください。



## 年末・年始の業務予定

休業日 年末 H29.12.29 ~ 年始 H30.1.4  
 年末 H29.12.27 まで通常業務 (一部発送不可の地方あり) です (最終日の H29.12.28 は午前中の受注業務のみとなります)  
 年始 H30.1.5 から通常業務となります  
 休業中にご迷惑をお掛けいたしますがよろしく願いいたします。

## 小高係長 (ルート営業) 本格的な職場復帰を果たしました

昨年8月2日 居眠り運転で対向車線をはみ出してきた2トントラックに正面衝突され「右大腿部」を骨折した小高係長が1年2ヶ月ぶりに本格的な職場復帰を果たしました。事故の翌日から急きょ定年退職していた石井さんに営業応援を頼み、皆さまのご協力のもとで何とか営業活動が続けてこられました。心から感謝しております。復帰まもないことで、まだまだ皆様にご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますがよろしくお願いたします。